

平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名				担当	部課コード	030100	TEL	2998-9090
事業コード	暴力団排除推進協議会交付金			担当部課	市民経済部 コミュニティ推進課			
030106					グループ	防犯対策室		
補助開始年度		昭和 63 年度	→	終了予定年度		平成 年度		

②事業の内容	根拠法令								
	分野別計画・指針								
	関連・類似事業		犯罪被害者支援推進協議会補助金・防犯協会交付金(コミュニティ推進課)						
	総合計画の体系	政策	第6章 みんなが安心して暮らせるゆとりあるまち	施策	3節 防犯	中柱	1 防犯のまちづくりの推進	小柱	(1) 地域安全活動の支援・充実
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ								
	コード	市民の知りたい情報の提供			コード				コード
1111									
補助開始の背景		暴力団による発砲事件の発生を機に、昭和63年8月に、市内の各種団体組織する「所沢市暴力団排除推進協議会」が設立されたことによる。							
補助の目的		協議会の活動を支援し、市民の暴力排除意識の高揚を図る。						団体への加盟数	
団体における実施事業の概要		1. 振り込め詐欺の被害の防止のため、チラシを作成した。 2. 暴力排除関連相談窓口を開設する。 3. 歳末警戒期間に合わせ、駅前ビルに懸垂幕を掲示する。						52	単位 団体

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	補助金支出額当初予算		900	700	665	
	補助額決算 (見込み含む)		700	700		
	臨時職員賃金		人	0	人	
	正規職員人件費		0.30 人	2,760	0.29 人	2,724
	事業費合計		3,460	3,424		
	市民一人当たり(単位:円)		10.2	10.1		

④指	団体活動実績	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
		振り込め詐欺防止行政回覧回数	実施回数	回	0	1	1	2
	街頭キャンペーン啓発グッズ配布数	配布数	個	1500	1500	1500	1800	
	成果分析	相談件数	件数(暴力関連相談、振り込め詐欺被害)	件	目標値 実績	100 78	90 91	80
			%	達成率	78.0	101.1	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	

⑤一次評価	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度達成している	<input checked="" type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input type="checkbox"/> 自主性は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input checked="" type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
		今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
目標設定	H20	目標項目	本協議会の活動の周知を図る	達成水準	広報に掲載する	時期	21年3月末
H21予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了		
上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)	暴力団の資金源は、薬物の密売等に加え、振り込め詐欺により市民の身近な部分にまで影響を及ぼし、市民への不安を与えている。こうしたことから、協議会への加入団体を増やして暴力団排除に向けた意識の高揚を図ると共に、暴力団の資金源となる振り込め詐欺被害の防止を図っていく必要がある。						
評価日	平成20年5月13日	記入者職氏名	防犯対策室長 粕谷 信由				

⑥二次評価	次年度用評価	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標							<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト							<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価日									

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ... 無し		計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ... 有り		計画コード	3221
	基本目標	3 子どもたちが安心して健やかに暮らすための環境をつくります			
主要課題	2 子育てに快適な環境づくり				
施策の方向	2 防犯対策の推進				